

# 街づくり事業課

## 1 生活道路整備・狭あい道路整備

予算科目（款・項・目）40・10・15

〔決算書301ページ〕

広域的な道路を補完し、地区内の移動を支える生活道路の整備及び建築基準法第42条第2項に係る狭あい道路の整備を進め、安全・安心なまちづくりを目指すもの

### (1) 生活道路整備

#### ア 生活道路整備の計画について

市は、昭和61年に「調布市生活道路網整備計画」を策定し、平成6年に改定、平成16年及び平成25年に修正を行いながら、道路整備を進めてきた。

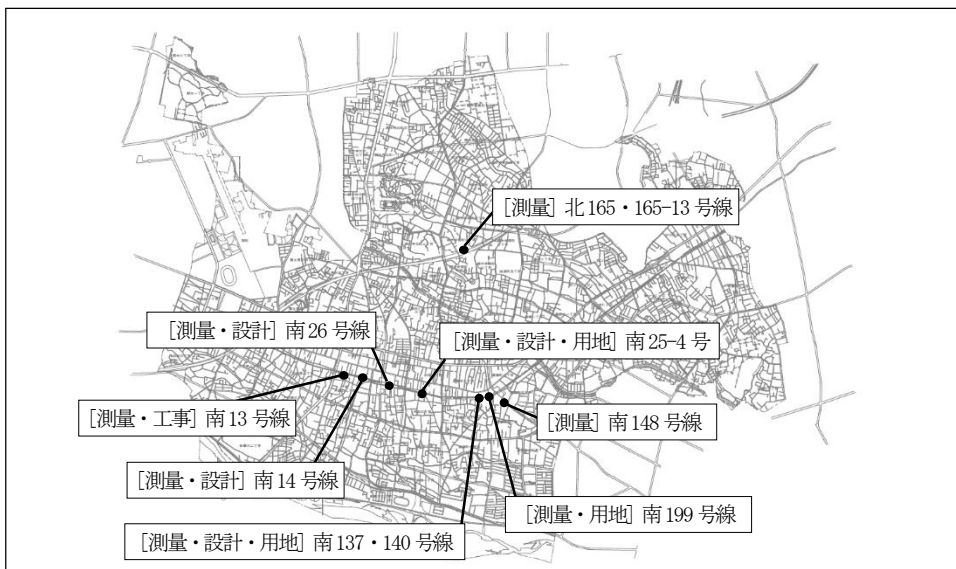
平成28年3月に広域的な移動を支える都市計画道路と広域的な道路を補完し地区内の移動を支える生活道路を一体的に計画して整備を進めるため、「調布市道路網計画」を策定し、生活道路の整備を進めている。

#### イ 令和4年度実施内容

測量・設計及び用地取得、工事を行った。路線は下記のとおり。

分類	路線名	位置	工事延長(m)	面積 (㎡)
測量 ・ 設計	市道南 13 号線	小島町 1 丁目		
	市道南 14 号線	小島町 1 丁目		
	市道南 25-4 号線	布田 2 丁目		
	市道南 26 号線	布田 4 丁目		
	市道南 137・140 号線	国領町 5 丁目		
	市道南 148 号線	国領町 4 丁目		
	市道南 199 号線	国領町 1 丁目		
用地	市道南 25-4 号線	布田 2 丁目		234
	市道南 137・140 号線	国領町 4 丁目		7
	市道南 199 号線	国領町 1 丁目		74
工事	市道南 13 号線	小島町 1 丁目	205	
合 計			205	315

※ 表示単位未満は、四捨五入している。



(2) 狭あい道路整備

災害時の避難路確保や緊急車両の通行，日照・通風を確保し，消防活動困難区域の解消を図ることを目的として，建築基準法第42条第2項の規定により指定されている4メートル未満の市道について，土地所有者の協力の下，幅員4メートルへの拡幅整備を行うもの

ア 申請受理件数 32件

イ 測量等実施件数 25件

ウ 工事件数 23件

エ L形側溝整備延長 約230m

2 地区整備事業 予算科目(款・項・目) 40・15・05 [決算書307～311ページ]

中心市街地にふさわしい，にぎわいや交流，うるおい，やすらぎのある都市空間を創出するため，鉄道敷地や駅前広場等の整備を進めるほか，東部地区の交通環境改善を目指すもの

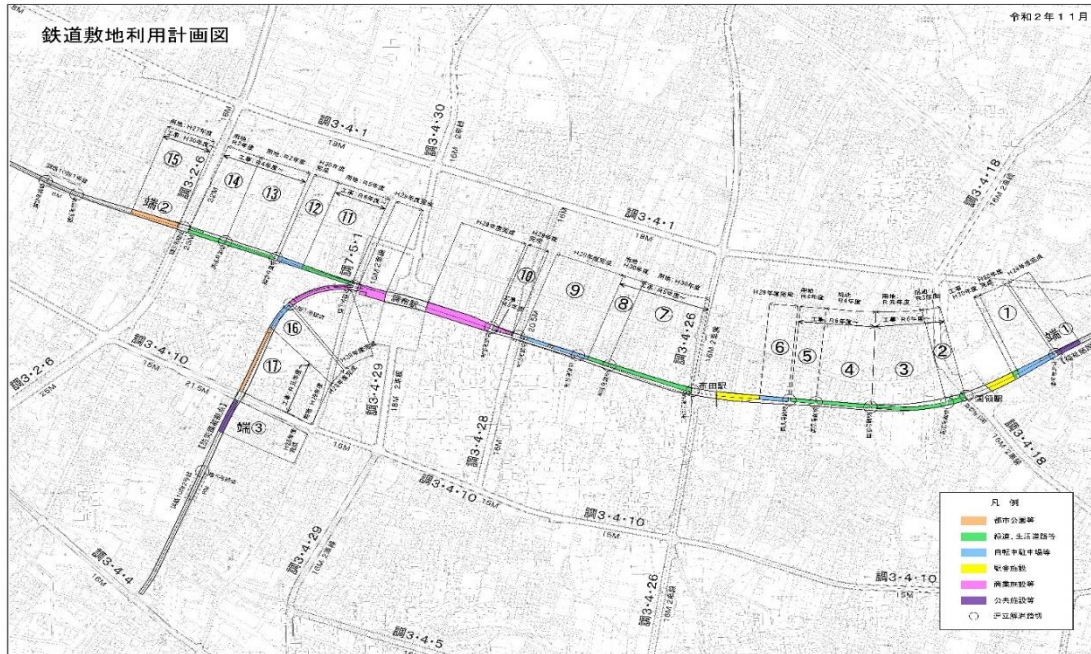
(1) 鉄道敷地整備

鉄道敷地については，平成27年度に策定した「鉄道敷地整備計画」に基づき，順次用地を取得し，段階的な整備を行っている。

令和4年度は，市道南137号線から調布市立布田東路上自転車等駐車場までの区間の用地取得を行うとともに，調布市立調布西第2路上自転車等駐車場から鶴川街道までの区間の緑道の整備を実施した。

年 度	主な実施内容
平成 15・16 年度	公募市民等により組織された鉄道敷地利用検討会から「鉄道敷地利用に向けての提言書」が提出される
平成 21 年度	中心市街地デザイン・コンセプトの策定
平成 23 年度	鉄道敷地基本方針図の策定
平成 27 年度	鉄道敷地整備計画策定
平成 28 年度	調布市障害者地域生活・就労支援センターちょうふだぞう・調布市知的障害者援護施設すまいる分室完成 小島町防災倉庫完成 調布市立国領東路上自転車等駐車場完成 調布市立調布西第1路上自転車等駐車場完成
平成 29 年度	鉄道敷地の整備に関する説明会の開催（布田駅～調布駅） 調布市立布田東路上自転車等駐車場完成
平成 30 年度	鉄道敷地利用計画図の修正（スケジュールの見直し） 調布市立調布西第2路上自転車等駐車場完成 調布市立調布東第1路上自転車等駐車場・調布市立調布東第2路上自転車等駐車場完成
令和元年度	鬼太郎ひろば完成（令和元年5月） 国領駅～布田駅間の暫定開放（令和元年12月）
令和2年度	（仮称）鉄道敷地公園（相模原線）開園（令和2年4月） オープンハウス及びアンケート調査による市民参加の実施（鶴川街道～調布市立調布西第2路上自転車等駐車場）

令和3年度	設計の実施（鶴川街道～調布市立調布西第2路上自転車等駐車場）
令和4年度	オープンハウスによる市民参加の実施（狛江通り～市道南141号線，主要市道21号線～調布市立調布東第2路上自転車等駐車場，調布市立調布西第2路上自転車等駐車場～鶴川街道） 緑道の整備（調布市立調布西第2路上自転車等駐車場～鶴川街道）

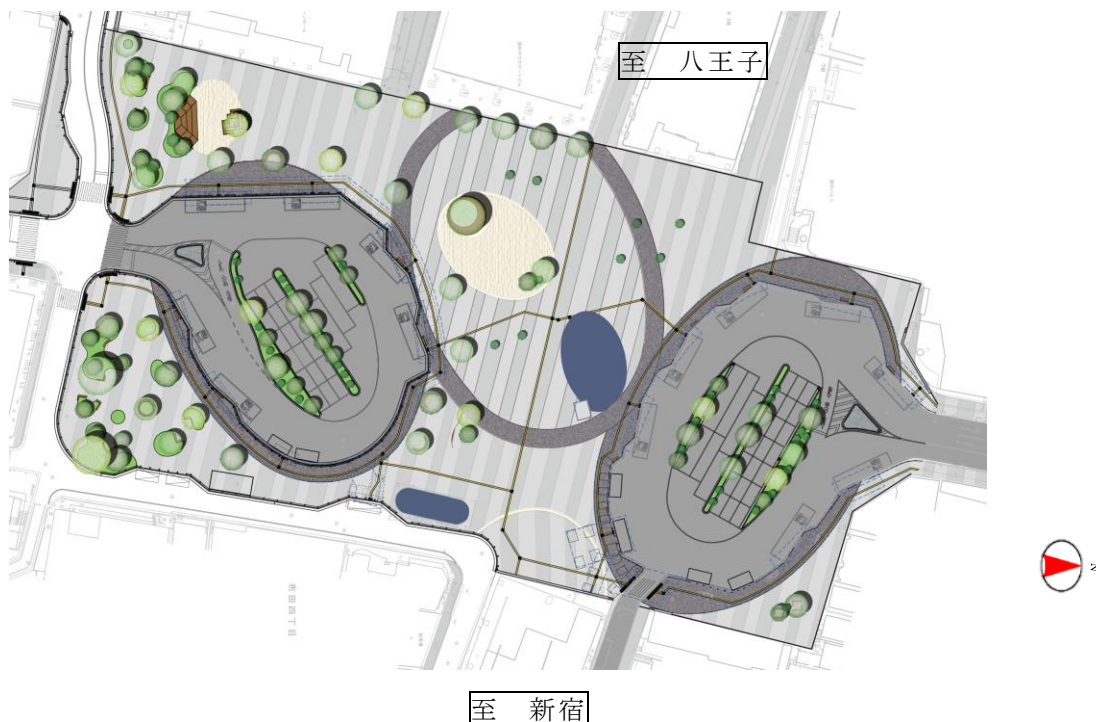


(2) 中心市街地駅前広場等整備

京王線連続立体交差事業により鉄道が地下化された調布・布田・国領3駅の駅前広場を南北一体的に整備し、交通結節点としての機能を向上させるとともに、にぎわいや交流，うるおい，やすらぎのある駅前広場を計画的かつ段階的に整備する。

令和4年度は，北側ロータリー車道工事及び南側電線共同溝工事を実施した。

【調布駅前広場整備計画図】



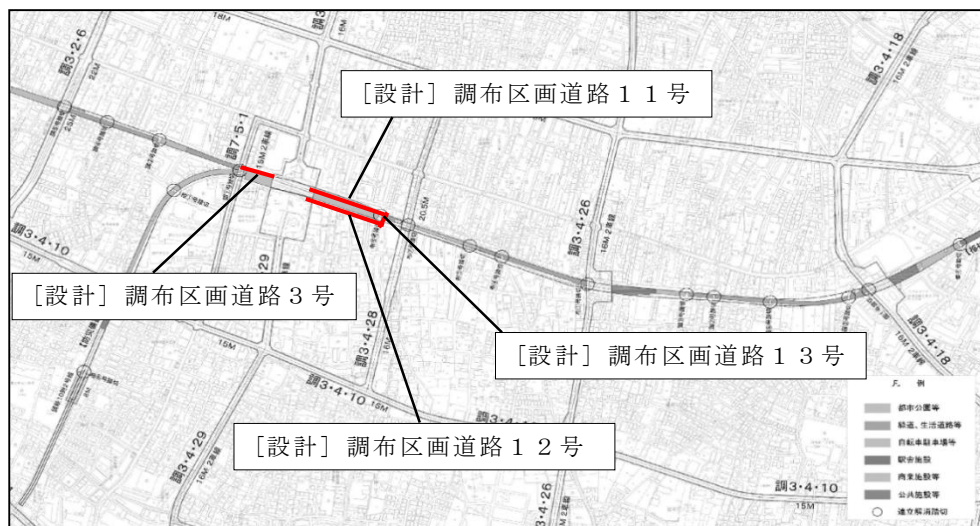
年 度	主な実施内容
平成 14・15 年度	学識経験者，地元商業者，交通事業者，関係行政機関等により組織された駅前広場研究会による検討
平成 16 年度	調布・布田・国領駅前広場整備構想案の公表
平成 17 年度	調布駅前広場整備構想案（二次）の公表
平成 18 年度	布田・国領駅前広場整備構想案（二次）の公表
平成 21 年度	中心市街地デザイン・コンセプトの策定
平成 26 年度	調布駅前広場都市計画道路事業の認可を取得 布田駅前広場交通広場工事，交通開放
平成 27 年度	国領駅前広場交通広場工事，交通開放
平成 28 年度	国領駅前広場上屋工事着手（平成 30 年 1 月完成） 布田駅前広場上屋工事着手（平成 29 年 6 月完成） 調布駅前広場北側ロータリー築造工事着手（令和元年 9 月完成）
平成 29 年度	調布駅前広場電線共同溝設置工事着手（平成 30 年 6 月完成）
平成 30 年度	調布駅前広場道路区域編入（平成 30 年 9 月告示） 調布駅前広場北側上屋工事着手（令和 2 年 3 月完成）
令和元年度	調布駅前広場オープンハウス開催 調布駅前広場の整備に関するアンケート調査実施 調布駅前ひろば検討会開催 今後の方針決定（令和 7 年度完成を前提に，南側ロータリーの一部を修正）
令和 2 年度	調布駅前広場整備計画図素案及び素案（修正案）に関する市民参加（オープンハウス，アンケート調査等）の実施 調布駅前広場整備計画図案に関する市民説明会 調布駅前広場整備計画図 決定・公表
令和 3 年度	各種社会実験（自転車押し歩きのサインスタンド，アーチ型ミスト）の実施 調布駅前広場オープンハウスの開催 イベント空間の利用に向けたアンケート調査の実施
令和 4 年度	各種社会実験（自転車通行ルールの啓発方法，イベント空間の利用）の実施 調布駅前広場オープンハウスの開催 北側ロータリー車道舗装工事の実施（令和 5 年 6 月完成） 南側電線共同溝工事の実施

(3) 中心市街地区画道路等整備事業

駅前広場や鉄道敷地の整備と併せ，周辺の区画道路等の整備を行うことにより，安全で快適な道路ネットワークを形成し，中心市街地の回遊性の向上を図るもの

令和 4 年度は，調布区画道路 3 号， 1 1 号， 1 2 号， 1 3 号の道路設計を実施した。





(4) 東部地区における交通環境改善事業

東部地区における将来的なまちづくりの展望の下、つつじヶ丘駅・柴崎駅周辺における抜本的な踏切対策や沿線まちづくりなど、交通環境の改善に向けた取組を推進するもの

令和4年度は、仙川駅から国領駅間の5個所の踏切が令和3年4月に踏切道改良促進法に基づく改良すべき踏切道に指定されたことを踏まえ、国費を充当した連続立体交差事業調査を実施し、柴崎駅周辺地区のまちづくりに関するオープンハウスを開催した。

3 調布駅周辺市街地再開発事業推進

予算科目(款・項・目) 40・15・08

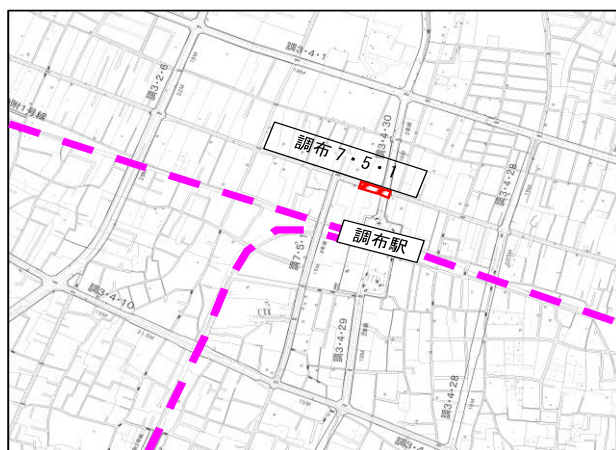
[決算書311ページ]

調布駅周辺地区において、市街地再開発事業に関連する道路整備を推進することで、中心市街地の道路ネットワークを形成するもの

(1) 市街地再開発事業関連の道路整備事業

調布7・5・1号線(旧甲州街道, 延長約50m)

平成29年度から都道北浦上石原線(119号)歩道整備事業を東京都から受託して事業を実施している。令和4年度は詳細設計を行った。



4 都市計画道路整備事業

予算科目(款・項・目) 40・15・10

[決算書311～313ページ]

市民生活を支える重要な都市基盤である都市計画道路の整備を推進するもの

(1) 都市計画道路の計画

都市計画道路については、おおむね10年間で優先的に整備すべき路線を定めた「事業化計画」を過去3回にわたり策定し、事業の推進に取り組んでいる。

平成28年3月には、平成28年度から令和7年度までを計画期間とした「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」を、東京都、関係市区町と協働で策定した。

これと併せて、市は、街の骨格となる都市計画道路と地区内交通を担う生活道路を一体的に計画し整備を進めるため、平成28年3月に「調布市道路網計画」を策定し、この計画を基に整備を推進している。

令和4年度は、計画検討路線に位置付けた調布3・4・9号線、14号線、15号線について、令和3年3月に公表した「神代植物公園通り周辺の都市計画道路の見直し方針」に基づく検討状況をみちの井戸端会議において報告するとともに、関係機関との協議を実施した。また、調布3・4・26号線（桜堤通り～品川通り）については、道路の線形、構造等の変更の考え方などの検討状況をみちの井戸端会議において報告した。

優先整備路線である調布3・4・9号線（松原通り～金子地域福祉センター）については、用地測量を実施し、調布3・4・31号線（西調布駅～品川通り）については、事業概要及び測量作業のお知らせを配布し、現況及び路線測量を実施した。

## (2) 都市計画道路整備事業

ア 調布3・4・21号線（京王線～品川通り、延長約160m）

平成30年7月に都市計画道路事業の認可を取得し、事業を実施している。

令和4年度は、約221㎡の用地取得とつつじヶ丘駅南口ロータリー部の道路築造工事を実施した。また、電線共同溝工事の詳細設計を実施した。

イ 調布3・4・26号線（旧甲州街道～甲州街道付近、延長約120m）

東京都と調布市の間で締結している「第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業」に基づき事業を実施している。

令和4年度は、道路西側の電線共同溝工事を実施し、街築工事に着手した。

ウ 調布3・4・26号線（京王線～旧甲州街道、延長約130m）

平成29年8月に道路区域に編入し、事業を実施している。

令和4年度は、電線共同溝の予備修正設計等を行った。

エ 調布3・4・28号線（品川通り～甲州街道、延長約750m）

旧甲州街道から甲州街道区間まで（延長約217m）及び品川通りから京王線交差部区間まで（延長約391m）について、平成24年度に都市計画道路事業の認可を取得し、事業を実施している。

令和4年度は、約1,115㎡の用地取得と旧甲州街道から甲州街道までの区間において、道路築造工事を実施した。また、品川通りから甲州街道までの区間において、道路及び電線共同溝の詳細設計を行った。

